

令和6年5月27日

総務大臣 松本 剛明 殿

株式会社東広島ケーブルメディア
代表取締役社長 石井 裕一郎

事後評価報告書（中間評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和4年1月24日
(2) サービス開始日 : 令和4年1月24日

2. 目標達成状況（累計）

指 標	目 標 (目標年度)	(実績値/目標値)			
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
家庭用 Wifi の設置数 (上三永, 下三永)	417箇所 (令和4年度)	45/210	53/417	120/417	－/417
小学校用 Wifi の設置数 (上三永, 下三永)	1箇所 (令和4年度)	1/1	1/1	1/1	－/1
地域センター用 Wifi の設置数 (上三永, 下三永)	1箇所 (令和4年度)	1/1	1/1	1/1	－/1
事業所用 Wifi の設置数 (上三永, 下三永)	15箇所 (令和4年度)	20/10	22/15	37/15	－/15
家庭用 Wifi の設置数(入野)	212箇所 (令和4年度)	135/106	185/212	210/212	－/212

小学校用 Wifi の設置数 (入野)	1 箇所 (令和 4 年度)	1/1	1/1	1/1	-/1
事業所用 Wifi の設置数 (入野)	1 箇所 (令和 4 年度)	4/1	4/1	4/1	-/1

(参考)

提供可能回線数 (全 1, 0 6 0 回線)	利用回線数			
	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
上三永, 下三永 (7 0 4 回線)	73回線	101回線	180回線	一回線
入野 (3 5 6 回線)	146回線	195回線	217回線	一回線

3. 目標達成に向けて実施した取組

令和 3 年 3 月	自治協議会を通じて回覧板で P R。
4 月	小学校 P T A を通じてアンケート実施。
6 月	テレビと 1 G ネットのセット割引価格を決定。
7 月	工事費無料や特別割引のキャンペーンを実施。 対象世帯へ DM、新聞紙面、コミチャンで周知。
9 月・1 0 月	対象世帯へ DM、当社及び外部委託会社による加入促進の取組を実施。
1 0 月・1 1 月	二次キャンペーン特典として Wi-Fi ルーターを無料配布、一次の契約者にも無料配布。 当社及び外部委託会社による加入促進の取組を継続。
令和 4 年 1 1 月	地域センターで市と共同の体験説明会を 2 回実施。 当社及び外部委託会社による加入促進の取組を実施。
1 2 月	1 1 月とは異なる地域センターで市と共同の体験説明会を 2 回実施。 当社及び外部委託会社による加入促進の取組を継続。
令和 5 年 6 月	社会福祉協議会の協力で全戸へ案内チラシを配布。 地域サロン（集会所）で「初心者向けスマホ利用体験会」を実施。
7 月	6 月とは異なる地域サロン（集会所）で「初心者向けのスマホ利用体験会」を実施。
	その後も営業推進中。

4. 評価

家庭用 Wi-Fi の設置数：

三永地区（上三永地区、下三永地区）に於いては高齢者が多く、スマホ教室を開催して魅力をアピールしたが契約が、携帯キャリアの通信量で事足りていることにより伸び悩んだ。高齢化率は上三永地区で 42.7%、下三永地区で 26.9%（東広島市住民基本台帳令和 2 年 8 月末現在より算出）となっているが、下三永地区は全域が整備エリアではないため参考値とする。

入野地区に於いては若い世代も多く、娯楽利用や子どもが自宅で使用する教育用タブレット端末の通信で需要があり、DMや訪問営業の効果が早く現れ目標を達成することができた。高齢化率は 9.0%（東広島市住民基本台帳令和 2 年 8 月末現在より算出）となっている。

小学校用 Wi-Fi の設置数：

G I G A スクール構想が必要であり、早期に目標を達成した。

地域センター用 Wi-Fi の設置数：

災害時の避難所にもなることから早期に目標を達成した。

事業所用 Wi-Fi の設置数：

予想以上の利用があり早期に目標を達成した。

利用回線数：

三永地区（上三永地区、下三永地区）に於いては事業所の利用が伸びたが、一般家庭では新規契約の場合に工事費がかかることや、高齢者が多く、スマホ教室を開催して魅力をアピールしたが、携帯キャリアの通信量で事足りていることにより契約が伸び悩んだ。

入野地区に於いては若い世代も多く、以前から光化を要望する声もあったほか、新築の施工とともに導入されるケースもあり順調に伸びた。

5. 課題への対応策（中間評価のみ）

三永地区（上三永地区、下三永地区）に於いて、家庭用 Wi-Fi の利用促進が課題である。高齢者に対しては Wi-Fi 環境があることで生活に便利な使い方ができることを知っていたらよい、今後もスマホ教室や個別訪問等を実施し、早期に目標を達成できるよう努める。

入野地区に於いて、引き続き家庭用 Wi-Fi の設置増加に努める。

利用回線数について、未契約世帯に対して工事費無料のキャンペーン等を実施して早期に目標を達成できるよう努める。